

もとす広域連合障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

障害者の雇用の促進等に関する法律第7条の3第6項の規定に基づき、令和5年度の取組の実施状況について、次のとおり公表します。

機関名	もとす広域連合
任命権者	もとす広域連合長 藤原 勉
計画期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日（3年間）
もとす広域連合における障害者雇用に関する課題	<p>令和5年6月1日現在、障害者任免状況通報による法定雇用率は、2.90%であり、達成することができた。</p> <p>2期目となる本計画の課題は、期間の終期まで、法定雇用率以上の水準を維持しつつ、採用した職員が活躍できる、更なる体制整備や各種取り組みを推進することが必要である。</p>
計画期間における目標	<p><b>【採用に関する目標】</b></p> <p>①在籍する雇用障害者数が前年を下回らない。</p> <p>②計画期間内において、法定雇用率以上を維持する。</p> <p>（参考）令和5年6月1日時点の<u>実雇用数：5人</u> <u>実雇用率：2.90%</u></p> <p>※法定雇用率</p> <p>令和3年度法改正 2.6%</p> <p>令和6年4月1日以降 3.0%</p> <p>ただし、経過措置期間 R6.4.1～R8.6.30 は、2.8%</p> <p><b>【定着に関する目標】</b></p> <p>不本意な離職者を極力生じさせない。</p> <p>（評価方法）</p> <p>毎年6月1日の任免状況通報により、前年度採用者の定着状況を把握・進捗管理する。</p>

<p>目標に対する達成度</p>	<p><b>【採用に関する目標】</b></p> <p>① 令和5年6月1日時点において、在籍する雇用障害者数が5名となり、前年（5人）と同じであった。</p> <p>② 令和5年6月1日時点において、実雇用率が2.90%となり、前年（2.99%）より0.09ポイントの減少となったが、法定雇用率は維持した。</p> <p><b>【定着に関する目標】</b></p> <p>令和5年6月1日以降に、1名の退職者を生じた。</p>
<p>主に取り組んだ内容</p>	<p><b>【体制整備】</b></p> <p>（1）組織面 引き続き、総務課課長補佐を「障害者雇用推進者」に選任した。</p> <p>（2）人材面 障害者雇用推進者について、「障害者職業生活相談員資格認定講習」を受講させた。</p> <p><b>【職務の選定・創出】</b></p> <p>当広域連合の障害者雇用については、現在は、すべて一か所の高齢者福祉施設に限られているが、その現場においては、当該障害者の特性に合った職務を研究し、人事配置を行っている。</p> <p><b>【職場環境・人事管理】</b></p> <p>（1）環境整備 環境整備として、障害者利用しやすい環境に配慮している。</p> <p>（2）人事管理 採用時に、岐阜県障がい者総合就労支援センターの支援員の協力を得て、アドバイスを受けながらフォローアップを行っている。</p> <p>また、上司による面談を頻回に行い、現況把握に努めている。</p> <p>さらに、本採用までに、慣らし期間を設け、障害特性の把握に努めている。</p>